

地域に貢献できる老人会 寺地長寿会の活動紹介

新潟市西区老人クラブ連合会・黒埼地区協議会・寺地長寿会

今回は、寺地地区で活動されている「寺地長寿会（会長は、高橋 繁さん）」を紹介します。

『私たち長寿会は、寺地地区と周辺自治会内の居住者で組織し、会員の親睦と福祉の増進を目標に、町内自治の確立や市政に協力するとともに住みよい地域の発展に寄与することをめざし、昭和51年4月に創立された老人会です。

年1回の総会を開く中で、事業計画を立て、「会員の加入促進」「研修旅行」「いきいき健康増進研修会」「交通防犯学習会」「小学校支援活動」「地域一斉清掃」「市内見学体験学習」など様々な活動をしてあります。

これらの活動は、会員の参加費や行政と寺地地区自治会からの支援助成金を活用させていただきながら、現在57世帯64名の老若男女で奮闘しています。



高齢化社会が進む中で「ノーマライゼイション」の言葉が意味する、高齢者や障害者などが住み慣れた環境のなかで生活していくように、支え合える地域社会づくりに貢献し、継承していきたい思います。』

【連絡先：電話267-8142 高橋会長宅】

防犯灯を新設

防犯灯は、今でも各自治会で設置・運営をしていますが、自治会で管理の及ばない通学路などの防犯灯を新設する市の補助制度ができ、立仏校区ふれあい協議会から申請した「3カ所」の設置が決まりました。

位置は、立仏から学校に向かう交差点手前のNTT電柱に32Wを取り付ける計画です。



蛍光灯を3カ所に

地域の課題は何かな？

2月14日(木)に各コミ協から5名が参加して「地域の課題発見ワークショップ」が開催されました。

「地域を中心となって進める課題」と「地域と市が協力して進める課題」を整理する作業に取り組みました。



西区の区バス 黒崎ルート

～四月からルート・時刻が変更されます～

変更の内容は、黒崎荘を利用しやすくなり、黒中の通学に便利な時間の運行になるなどです。3月30日新聞折り込みで詳しく伝えられます。